

図書館文学講座

上映会

「小説家という職業。 故郷、山城国を見て。」

講師 今村翔吾氏

令和4年1月16日(日)

午前10時～11時30分 (午前9時30分開場)

精華町に約10年間お住まいだったご縁もある人気作家、今村先生に作品を作り出す背景やご苦勞、故郷である南山城での思い出、歴史への思いなどを語っていただきます。

令和3年12月19日の講演会の録画を上映します。

(※講師ご本人は来られません)

場所

精華町交流ホール
(精華町役場2階)

定員

50人【先着順】

申込方法

WEB・電話・図書館窓口
からお申込みください

受付期間

◆精華町に在住・
在勤・在学の方
12月22日(水)～

◆上記以外の方
1月6日(木)～

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスク着用、手指の消毒、検温にご協力をお願いします。また接触確認アプリ(COCOA・こことろ)をインストールの上、ご参加ください。

歴史小説家
時代小説家



1984年京都府生まれ、滋賀県在住。ダンスインストラクター、作曲家、守山市埋蔵文化財調査員を経て作家デビュー。2016年「狐の城」で第23回九州さが大衆文学賞大賞・笹沢左保賞受賞。2018年「童神」で第10回角川春樹小説賞受賞。『童の神』(「童神」改題;角川春樹事務所)で第160回直木賞候補。2020年『八本目の槍』(新潮社)で第41回吉川英治文学新人賞、第8回野村胡堂文学賞受賞。『じんかん』(講談社)で第163回直木賞候補、第11回山田風太郎賞受賞。2021年『羽州ぼろ鳶組シリーズ』(祥伝社)で第6回吉川英治文庫賞受賞。

TBS報道番組(JNN系列)『Nスタ』レギュラーコメンテーター出演中。

精華町立図書館 0774-95-1911